

2008/10/3

微分積分学 II (理学部 7~9、 金曜 1 限)

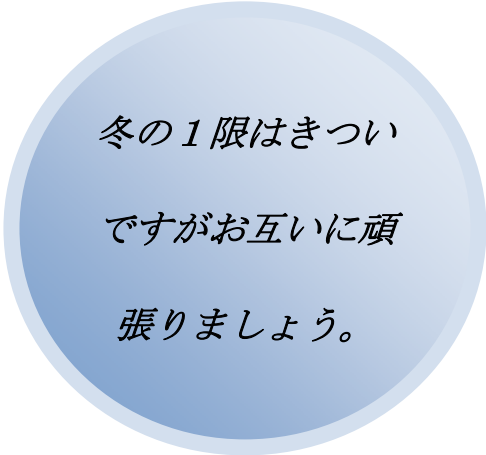
洞 彰人 (大学院多元数理科学研究科・理学部数理学科)

講義方針 多少の前後はあるものの、教科書に指定した
三宅敏恒著「入門微分積分」(培風館)

にだいたい沿って進みます。後期の微分積分学 II では、第 4、5 章の内容をカバーします。講義内容その他は統一シラバスに記したとおりです。成績評価方法は、中間・期末試験が主、宿題レポートが従です。

講義計画 必ずしも予定どおりに推移できるかどうかはわかりませんが、次のような計画を立てています。

- 10/03 多変数関数の連続性、偏微分
- 10/10 全微分可能性と合成関数の偏微分 1
- 10/17 全微分可能性と合成関数の偏微分 2
- 10/24 高次偏導関数、テイラーの定理
- 10/31 極値問題
- 11/07 陰関数定理
- 11/14 中間試験
- 11/21 重積分の定義と累次積分 1
- 11/28 重積分の定義と累次積分 2
- 12/05 重積分の変数変換 1
- 12/12 重積分の変数変換 2
- 12/19 グリーンの定理、体積、曲面積
<< 01/16 センター試験準備のため休み >>
- 01/23 広義積分、総復習
- 01/30 期末試験



冬の 1 限はきつい
ですがお互いに頑
張りましょう。

オフィスアワー 金曜 12:00 から 13:00、洞研究室 (理学部 A 館 4 階 441 号室) にて。ただし、講義室と研究室が離れていますので、講義直後の質問も好都合です。